



出張報告届

令和7年3月21日

吹田市議会議長様

会派名 吹田党議員団

代表者氏名 後藤恭平

出張者氏名 中西勇太

.....
.....
.....
.....
.....

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	島根県出雲市 古民家ゆめの森こども園
期間	令和7年3月9日から 3月10日まで 2日間
出張の成果	別紙のとおり
備考	視察スケジュール 10日（月） ① 9：30古民家ゆめの森こども園（療育支援施設）見学 ② 10：30ゆめの森ファーム（B型就労支援施設）見学 ③ 11：30ゆめの森カフェ見学 ④ 12：00古民家ゆめの森こども園「ミネラル給食」試食会 ⑤14：00情報・意見交換会 ※一般社団法人グランド・マザー本部事務局にて ◎（株）ギフトッド及び、一般社団法人グランド・マザー代表 前島由美の取り組み紹介 ◎大矢幸弘先生、安達貴弘先生、下川哲先生の取り組み紹介 ◎島根県議会議員との意見交換 ◎全体交流

研修報告書

吹田党議員団
中西勇太

古民家ゆめの森こども園への視察

1 研修の背景

近年、発達障害の増加、社会保障費の増加など、子供達も含めた国民の健康への懸念が高まっている。課題の根本的な解決に向けた取り組みを行っておられる団体、大学、他自治体での取り組みについて学ぶことが肝要であると考え古民家ゆめの森こども園への視察に参加することとなった。

2 研修の内容

・発達障害や不登校、精神医療を受診する子供達に寄り添う活動をされてきた現場の視察

化学物質の低減、ミネラル豊富な食品、米飯など食事を見直すことで腸内環境が整い、心身の健康が改善される子供達の多くの事例があること

- ・腸内環境と心身のつながり
- ・食事だけでなく自然と触れ合う環境づくりが行われていること
- ・オーガニック給食などの実施によって、子供達の給食の質向上だけでなく、ミツバチなども含めて生態系を守り持続可能な取り組みとなること
- ・農福連携した農園経営により、福祉を受ける支援を受けている方を納税者へと引き上げていくための取り組みをされていること
- ・他自治体との連携の可能性についての協議

3 研修からの学びと今後への活用

化学物質の低減、ミネラル豊富な、日本人に相性の良いお米を中心とした食事、農業を守る取組が国民の健康に寄与し、根本課題を解決することにつながることを期待されること。また他自治体の議員、民間、大学などで積極的に取り組んでおられる方々との連携の強化により、本市吹田市が出口戦略の先となることで、本市の健康を守るだけでなく、全国の安心安全な農業に取り組む農家、自治体を守り、本市を含む国家の安全保障にもつながること。本市の園や学校など公設私設いずれの施設でもよい取組として実現していくことができるよう、議会内外での取組に活用していく。

以上